

学校における がん教育について

岩手県教育委員会事務局スポーツ健康課
指導主事兼保健体育主事 高橋 雅恵

平成27年度岩手県がんの教育総合支援事業 事業計画

岩手県で現在取り組んでいる「望ましい生活習慣の確立」の保健教育の中に「がんの教育」を盛り込み、児童生徒にがんに対する正しい知識及び予防・早期発見のための知識を普及させるとともに、健康と命の大切さについて主体的に考えることができるようにする。

- (1) がんの教育に関する協議会の開催
- (2) 指定地域及び推進指定校によるがんの教育の推進に向けた取組
- (3) 県内教員対象の研修会の開催
- (4) 評価アンケートの実施
- (5) 事業の成果の普及

(1) がんの教育に関する協議会の開催

① 構成員(15名)

大学教授、医師、県央保健所、県保健福祉部局、がん患者の会代表、PTA代表、校長、養護教諭、がんに関する関係機関の代表、市町村教育委員会、県教育委員会

② 協議会の内容

- がんの教育の推進を図るため、がんの教育を推進する重点地域及び推進校を指定する。
- 「がんの教育に関する計画」の作成に対し指導助言を行う
- 「がんの教育に関する計画」を基に、推進校が行うがんの教育を支援する
- 推進校の実践及び評価アンケート等の報告を受け、事業の成果を検証する

③ 協議会の日程

6月 第1回協議会(事業計画への指導助言 等)

1月 第2回協議会(事業の検証 等)

(2) 指定地域及び推進指定校によるがんの教育の推進に向けた取組

① 指定地域及び推進指定校

指定地域：西和賀町

推進指定校：西和賀町立湯田小学校、沢内小学校
岩手県立西和賀高等学校



② 指定地域で行う実践検討会

指導主事及び町内の学校保健担当者等が集まり(推進部会)、推進校での実践について検討を行う。

<推進部会メンバー>

西和賀町小中高等学校教諭、養護教諭、栄養教諭
西和賀町保健福祉課保健師
西和賀町及び県教育委員会指導主事

<検討内容>

アンケート構想及び実施
授業構想・指導案検討
授業内容の支援
資料提供
地域への周知 等



③ 推進校による授業等実践

<指導目標>

- がんに対する正しい知識を理解させる
- 生活習慣病の一つであるがんを予防するために、望ましい生活習慣を身につけさせる
- 早期発見に必要な検診を受ける意欲をもたせる

＋

健康と命の大切さ、がん患者への正しい理解

<指導場面>

教科...体育科保健領域(小学校)

特別活動...ホームルーム活動(高等学校)

その他...学校保健委員会、生徒保健委員会などの組織活動
(高等学校)

① 岩手県立西和賀高等学校

特別活動 外部講師による「がんの教育の授業」 全校生徒対象

7月 がんについての**事前学習**「がんについて正しく理解しよう」
養護教諭からの説明及びグループワーク



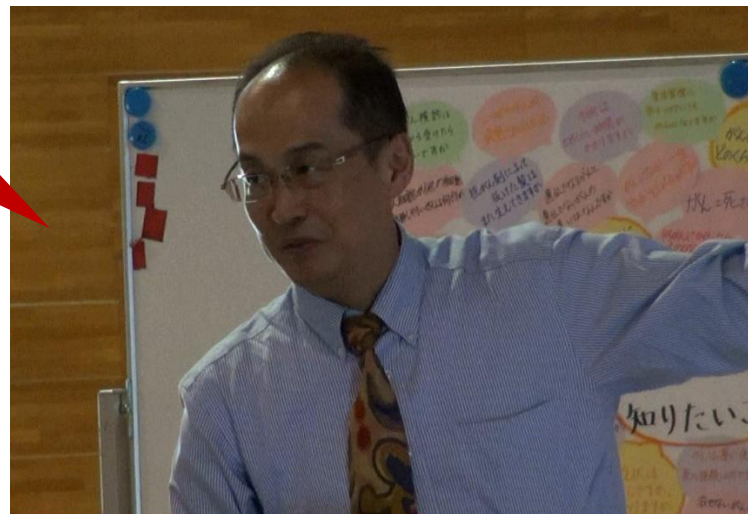
みなさんは「がん」と聞いて、
どんなことが思い浮かびますか？

「がん」について、どんな
ことが知りたいですか？

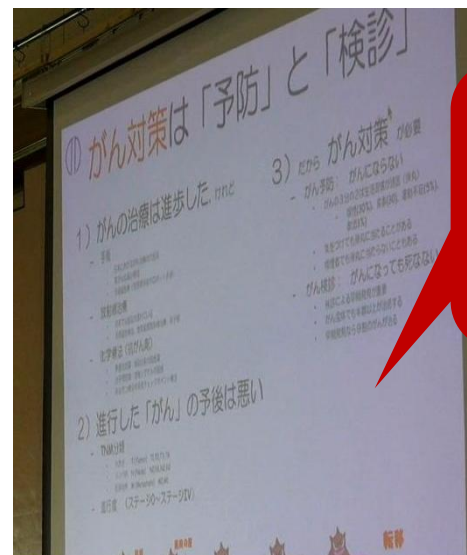


8月18日 講演会 「がんについて正しく理解しよう
～身近な病気から考える命と思いやり」
順天堂大学医学部 教授 佐瀬 一洋 氏

①世界に先駆けて高齢化した
長寿大国日本



③誤った知識は病気より怖い
正しい知識を



②多くのがんは
予防と早期発見
が有効

授業後の意見交換会

出席者：佐瀬一洋先生、日本対がん協会、岩手県対がん協会
岩手県医師会、西和賀町がんの教育推進部会メンバー
西和賀高校職員 計21名



佐瀬先生、日本対がん協会から「今なぜがん教育なのか(国の動向)」の説明

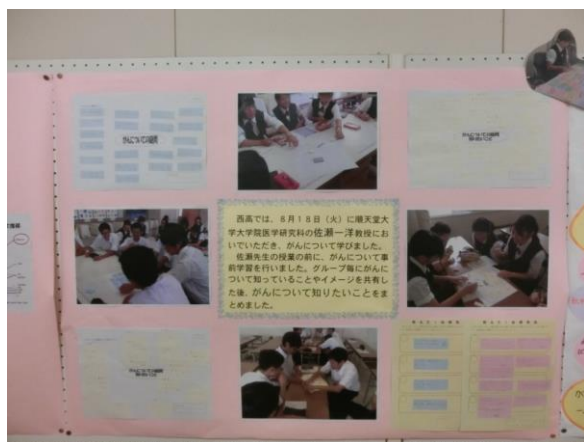
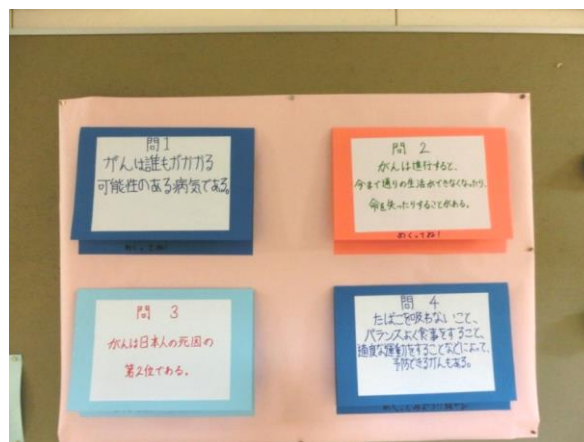
「高校生はすぐに社会に出る。がんは身近なものになる。自分の健康を守るためにも客観的な知識を持つことは重要」(高校教諭)

「何をどこまで教えたらよいかわからない」
「子供たちの質問に答えられるか不安である」
(小学校教諭)



生徒保健委員会の活動

文化祭での展示(10月)



② 西和賀町立湯田小学校

9月17日(木) 13:35～14:20

6年生対象(8名)

体育科保健領域

単元名 病気の予防

本時 地域の保健活動、がんを知る

西和賀町立沢内小学校

10月5日(月) 13:35～14:20

6年生対象(16名)

体育科保健領域

単元名 病気の予防

本時 輝かせよう 私たちの命を

西和賀町立湯田小学校

<授業の要点>

- ① がんは日本人の2人に1人になる身近な病気
- ② がんは異常な細胞が増えることで発症する
- ③ がんの6割は普段の生活(喫煙、食生活、運動習慣等)と関係している
- ④ 町内の保健活動の中にがん検診もある
→ 町内の受診率



3 県内教員対象の研修会の開催

平成27年度岩手県学校保健講習会

期日:10月30日(金)

場所:いわて県民情報交流センター(アイーナ)

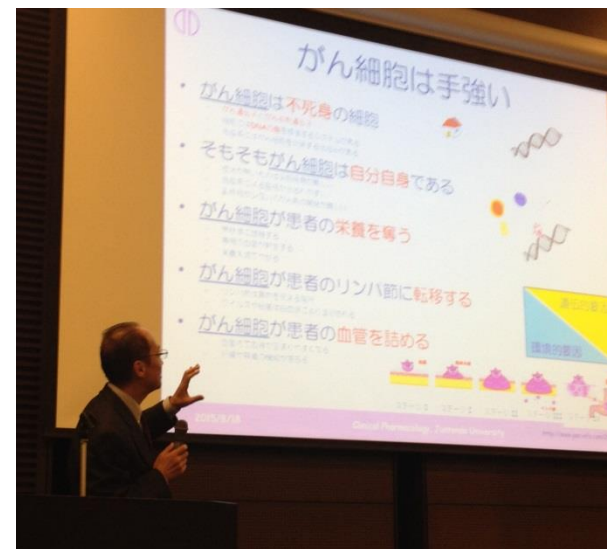
対象:県内公立学校の保健担当者(保健主事・養護教諭等)
約100名

(1)講義 「学校におけるがんの教育の在り方と進め方」

順天堂大学大学院 医学研究科 臨床薬理学
教授 佐瀬 一洋 氏

(2)実践報告 「西和賀町におけるがんの
教育の取組」

西和賀町立湯田小学校



4 評価アンケートの実施

児童生徒：事業の開始前と事業終了後に実施

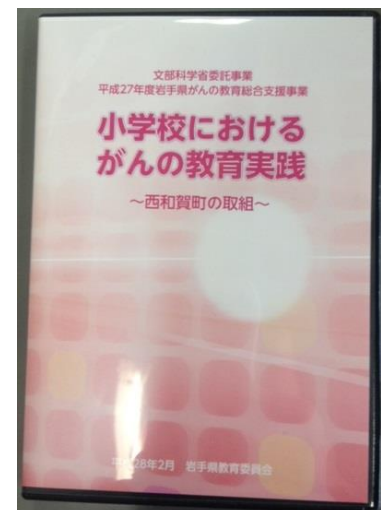
教職員：事業終了後

協議会委員：事業終了後

※ 様式は文部科学省指定のもの

5 事業の成果の普及

授業実践等を盛り込んだDVDを作成し、県内学校へ配付
県のHPに掲載



平成28年度の事業計画

- 1 がんの教育に関する協議会の開催
- 2 がん教育の推進に向けた取組
 - (1) 学校保健関係者対象の研修会の開催
 - (2) 推進指定地域で行う実践検討会
 - (3) 推進指定校による実践(公開授業)
 - (4) 高等学校への講師派遣(がんの教育講演会)
 - (4) 評価アンケートの実施
 - (5) 体育教員への周知
 - (6) 外部講師の確保、関係機関との連携
 - (7) 平成27年度事業成果物の普及
- 3 事業の成果の普及